

イクボン流 パパと遊ぼう！

昼間は我が子に会えないパパ。
時間があるときは、たっぷりスキンシップをとりたいもの。
成長に合わせて、お互いが楽しい遊びを見つけて！

生後～1ヶ月



抱っこ (首がすわるまで)

手のひらや腕で赤ちゃんの首や頭をしっかりと支えよう。



抱っこ (首がすわったら)

両手を赤ちゃんの腕の下へ。上半身を起こしてお座りさせよう。



あやす 手を握る／背中をさする

赤ちゃんの両手を握ったり、うつ伏せにして背中を優しくなでなで。

2～3ヶ月

五感を 刺激しよう



お腹をブーッと ふいてあげる



おもちゃを 見せたり、 音をきかせる



いないないばあ



歌ってふれあう



おさんぽ

4～6ヶ月



胸の上で はらばい遊び



お風呂で ばしゃばしゃ

水面を指やおもちゃを揺らしながら楽しいバスタイムを。



一緒に絵本を読む

絵本のタイプ

リズムが楽しい擬音が出てきたり、言葉の繰り返しが楽しい絵本をセレクトして、読み聞かせましょう。



ひざの上で ゆらゆら

両脇をしっかりと支え、パパの足の上で、上下にポンポン、ピョンピョン。

7～11ヶ月



肩車

赤ちゃんがグラグラしないように両足をしっかりと持とう。



水遊び

身体が冷え過ぎないように、水温、遊び時間に注意しよう。



ボール遊び



飛行機びゅーん



ベビーカー 遠足

「もしも」の時でも焦らないで！ 子どものケガ・事故に備える

◎緊急処置の方法



何はともあれ「冷やす」こと。患部に直接流水をあてて。服の上から熱湯を浴びた場合はすぐに冷水をかけ、もし服が皮膚にくっついている場合はそのまま病院へ連れて行きましょう。



頭を打っても泣かず「ボーッとしている」「手足に麻痺やけいんがある」「意識がない」場合はただちに病院へ。元気に泣いたとしても後で変化する場合があるのでよく見守って。



どこの骨が折れているのか確認したら、固いものを添えて布で固定するなどして患部をなるべく動かさずに病院へ。整形外科がある病院へ連れて行ってください。



赤ちゃんは頭が大きく重たいので、どこでも転落の可能性があります。万が一転倒・転落したら頭を打っていないか確認を。鼻血が出た場合は下を向かせ鼻翼全体を深くつまんで止血します。

◎家のなかの危険箇所

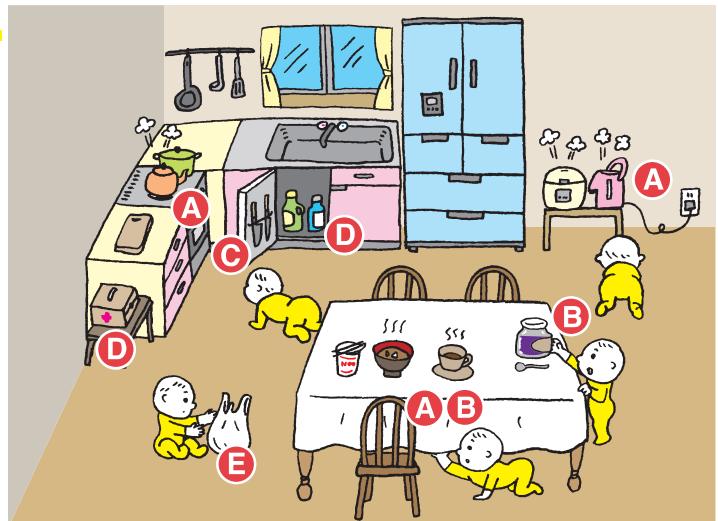
やけど A

打撲 B

切り傷 C

誤飲 D

窒息 E



ハイハイができるようになると、とっても好奇心旺盛になる赤ちゃんにとって家の中にも遊びに行った先にも危険がいっぱい！ケガ・事故を未然に防ぐこと、そして万が一に備えることが大切です。



肩をゆすって声をかけても反応がない場合は、119番通報とAED搬送を大声で依頼。さらに呼吸がなければ、胸骨圧迫30回と人口呼吸2回を繰り返して心肺蘇生を行います。



0歳児の場合は、片腕に乳児をうつぶせに乗せて背中を強く叩き吐き出させましょう。1歳児以上の場合には、子どもの後ろから前に腕をまわし、肋骨の下で両手を組み一瞬強く圧迫します。



電池や防虫剤、洗剤、漂白剤など害のあるものや、画びょうなどの鋭利なものをのみ込んだ場合は、窒息したり肺や食道を傷つける場合があるので吐かせずに病院で取り出してください。



吐かせてはいけない物！
すぐ病院へ

- 画びょう・ピン・針
- ボタン型電池
- 漂白剤(衣類・台所用)
- 灯油・ガソリン・ベンジン
- マニキュア・除光液
- 住宅用洗剤(酸・アルカリ)

◎病院のかかり方

上手な受診

子どもは急に具合が悪くなることもしばしば。そんなときも慌てず、家で経過を見るか病院に連れて行くか判断を。

1 「いつもと違う」を見逃さないで

普段から子どもの様子をよく見ておけば、元気なときとの違いが早くみつけられます。食欲、機嫌、便などがバロメーターです。

2 「かかりつけ」を持とう

ママとパパと一緒に子どもの成長を見守ってくれるのがお医者さん。同じ先生のところに通うことで気軽に相談できます。

3 できるだけ時間内に受診を

診察時間内に受診したほうが、診察・検査などがスムーズに進みます。緊急じゃない場合は適切な処置をしながら家で経過を見守って。

受診時の持ち物

◎病院へ持参するもの

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ●母子健康手帳 | ●健康保険証 |
| ●乳幼児医療費受給資格者証 | |
| ●診察券 | ●おくすり手帳 |
| ※病状の経過をメモに書き留めておくと医師にハッキリ伝えられます | |

◎持参すると役立つもの

- 着替え・おむつ・タオル・ティッシュペーパー・ビニール袋(買い物袋)・おもちゃ、絵本

困った時の相談窓口は **49P** をご覧ください



症状に合わせて具体的な対処法が掲載されている
「小児救急ハンドブック」がダウンロードできます。
※診断ではなく判断材料の助言です。

小児救急ハンドブック

検索

ママとタッグを組んで
育休を充実させる!

育休体験談

育児休暇を取得・体験したパパの
お話には、ママも子どもも満足の
育児・家事サポートのヒントがたくさん！

パパ 甲斐公規さん

病院にて作業療法士として勤務。職場の理解や支援もあり、第二子誕生を期に育児のために約1ヶ月程度休暇を取得。第一子とはまだ違う育児に奮闘中。

家族プロフィール

ママ：麻衣さん
長男（5才）湊くん
次男（0歳）瑛くん
夫婦共働き



育児のために休暇を約1ヶ月取得しました。その間感じたことは、育児の大変さと素晴らしいです。身体的な労力がかったり、思った通りのスケジュールで動けないこと。新しい生命の誕生や、長男が初めて母親と離れて暮らす状況に置かれ、たくましく成長する姿を目の当たりにしたこと。これらの経験は、少なからず自分のこれまでの価値観を変えました。

男性が育児休暇を上手く過ごすために、僕が必要だと思うのは、以下の3つです。

1 妻の育児に対する思いを知る

2 妻が考える家の形態・機能・意味を共有し理解する

3 育児や家事における自分のスキルがどの程度かを自覚しておく

1 妻の育児に対する思いがどのようなものかによって、私たち夫の取るべき行動は変わります。そこを読み違えてしまうと、かえって妻との関係性を悪くしてしまう可能性があるからです。育児に対して強い思い入れやこだわりがある妻なら、男性は育児休業中、環境整備に徹することがベストです。子どもと妻が二人の時間をより快適に過ごせるよう、例えば片づけなどで生活環境を整理する。逆に、できれば早く仕事に復帰したいと考える妻であれば、それが可能となるような流れをつくる。家事・育児の分担に関する話し合いや、夫が子どもと二人で過ごす経験を、早い時期から積み重ねておくといふ思います。

2 「家事の形態・機能・意味」とは、料理で例えると、形態=献立を立てる、買い物に行く、下ごしらえ、機能=家族の健康を守る、意味=おいしいと感じてもらいたい、という風に置き換えられます。夫はやったつもりでも、献立は自分（夫）好み、買い物は予算を度外視、シンクの三角コーナーは生ごみが残ったままなど中途半端であれば、夫の協力に嬉しさを感じても、妻にとってはかえってストレスとなり、夫に当たってしまうこともあるかもしれません。その結果、夫も家事をすることが嫌になってしまふ、という負のスパイラルに陥る可能性があります。そうならないためにも、育児休暇中に家事分担するとなった際、妻と具体的にどう進めたらよいかを話しておくとよいでしょう。

3 上記1、2で妻の気持ちを確認した上で、自分はどの程度の育児・家事であればそこに沿う事ができるのかを伝えることが大切です。今まで料理の経験がない夫が、いきなりうまくはできないでしょう。ですので、「自分はどの部分はできそう、でもこの部分は最初はやって欲しい」と伝えることで、妻も夫へ期待するハードルを調整することができ、その結果、夫へのイライラの原因を解消することが可能となると考えられます。



育児休業を有意義にするためには、妻と思いのすり合わせをするなど夫婦間のコミュニケーションが必須です。過ごし方のスケジュール（31-32P）や、家事・育児作業リスト（33-34P）に焦点を当てたテンプレート的なものも必要だと思います。スケジュールをつくるという共同作業は、お互いの価値観の振り返りになり、改めて妻への感謝の気持ちが生まれる機会にもなり、大きな意義があったと感じています。

長男の対応が心配でした。そのため思い切って休暇を取得してもらつたのですが、想像以上の気づきがありました。普段の我が家の家事・育児の配分は8:2ほどでした（パパの職場が遠く必然的に早く出て遅く帰宅のため）。入院中や産後すぐは家事や長男の対応をほとんどしてもらいましたが、私が普段している家事育児について細かく共有することができるいい期間となりました。その期間があったからこそ、私が突然のケガで数日入院することになった時も安心して家のこと、子ども達のことを任せることができました。休暇中だけのサポートではなく、その後も家事育児は続していくため、長い目で夫婦で協力できる態勢ができたことが何よりも心強かったです。



育児休暇スケジュールを作って事前に準備しよう！

出産前後にすることのスケジュールリストを夫婦で相談してつくれておくことで、効率的かつ慌てることなく育児のための休みの期間を過ごすことができます！

スケジュールリストの
フォーマットをダウンロードできます。
育児休暇を取得予定の方はぜひご利用ください！



	1week(出産予定日1週間前)	2week(出産～入院中)	3week(退院後1週間)	4week(退院後2週間)
パ パ	<input type="checkbox"/> 健康管理	<input type="checkbox"/> 健康管理	<input type="checkbox"/> 健康管理 <input type="checkbox"/> 今後のスケジュール伝達	<input type="checkbox"/> 健康管理 <input type="checkbox"/> 職場へのレポート作成
テーマ	準備 →→→ 妻・子供の心身のサポート →→→ 家族の生活リズムの調整 →→→ 生活リズムや活動の確認			
家族子供	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 入院荷物の確認とまとめ <input type="checkbox"/> 必要な物品の買い出し <input type="checkbox"/> 食事の準備 <input type="checkbox"/> 入院中に欲しいこと／子育への不安の確認 <input type="checkbox"/> 二人でスケジュール／to doリストを作成 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 毎日顔を出す <input type="checkbox"/> 差し入れの準備 <input type="checkbox"/> 着替えの持ち帰り・準備 <input type="checkbox"/> 身の回りに必要となったものの補充や持ち帰り 	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 3食の食事準備 <input type="checkbox"/> 買い物の実行 <input type="checkbox"/> ストレス状況の確認(睡眠時間の確認) <input type="checkbox"/> したいことの確認、スケジュール調整 <input type="checkbox"/> ストレス状況の確認 <input type="checkbox"/> 現状の生活状況の確認 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 3食の食事準備 <input type="checkbox"/> 買い物の実行 <input type="checkbox"/> ストレス状況の確認 <input type="checkbox"/> 送迎の可能性の評価(状況に応じて親へ依頼) <input type="checkbox"/> 時間の確保(リフレッシュの時間) <input type="checkbox"/> 復職後の役割の再確認
家族子供	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> これからの予定の確認 <ul style="list-style-type: none"> ①ママが入院すること ②赤ちゃんが生まれることを伝達 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 食事の準備 <input type="checkbox"/> 入浴や歯磨き(保清) <input type="checkbox"/> 寝かしつけ <input type="checkbox"/> 保育園の準備・送迎 <input type="checkbox"/> 保育園先生との情報交換 <input type="checkbox"/> 沢山遊ぶ! <input type="checkbox"/> 妻退院までの日にち確認 <input type="checkbox"/> 瑛人と触れ合う機会を作る 	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 保育園の準備(身だしなみ) <input type="checkbox"/> 保育園の送迎 <input type="checkbox"/> 保育園先生との情報交換 <input type="checkbox"/> ストレス発散のためのダイナミックな遊びの提供 <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 絵本の読み聞かせ 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 身だしなみが自立するように支援
環境	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 毎日顔を見に行く <input type="checkbox"/> 沢山抱っこする <input type="checkbox"/> �瑛人と触れ合う機会を作る 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> おむつ替え <input type="checkbox"/> 寝かしつけ(朝～昼担当) <input type="checkbox"/> ミルクあげ <input type="checkbox"/> 一緒に遊ぶ <input type="checkbox"/> 沐浴 	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> おむつ替え <input type="checkbox"/> 寝かしつけ(朝～昼担当) <input type="checkbox"/> ミルクあげ <input type="checkbox"/> 一緒に遊ぶ <input type="checkbox"/> 沐浴 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家の大掃除(掃除や洗い物) <input type="checkbox"/> ワンちゃんのお世話 <input type="checkbox"/> 来客(生協や回覧板等)への対応
	制度的 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 職場での挨拶／残務調整 	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 周囲への連絡(家族／知人) <input type="checkbox"/> 来客への対応(親戚) 	パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出生届の提出(市役所) <input type="checkbox"/> 扶養手続き(職場) 	ママ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 御七夜の準備
	文化的 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 夜間陣痛時に備えて、瑛人の対応を親へ依頼 			パパ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 内祝いの準備(買い物) <input type="checkbox"/> 来客への対応 <input type="checkbox"/> 必要に応じて親へ援助依頼

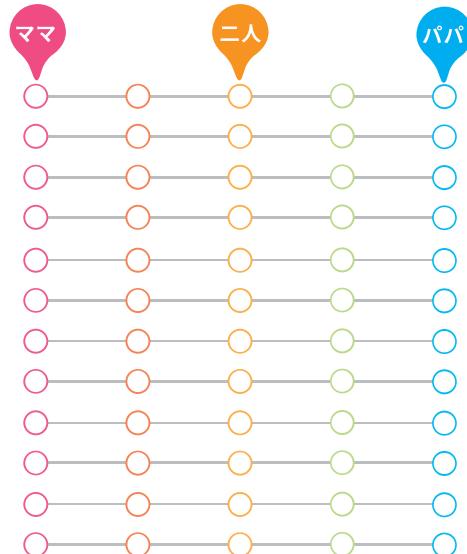
育児・家事にチャレンジしよう！

理想の育児

○を塗りつぶして分担量を
チェックしてみよう！

育児

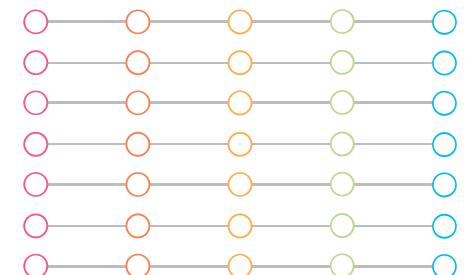
- 子どもの食事を作る
- 子どもの食事の補助
- ミルクを作って飲ませる
- オムツを替える
- 子どもの洋服の着脱をする
- 子どもをお風呂に入れる
- 子どもの寝かせつけ
- 夜泣きした時のあやし
- 子どもと遊ぶ
- 保育所（幼稚園）の支度
- 保育所（幼稚園）の送り迎え
- 子どもの病気や怪我の時の通院・介護



我家の分担ルール

洗濯

- 洗濯機を回す
- 洗濯物を干す・とりこむ
- 洗濯物をたたんで直す
- アイロンがけ
- 脱いだ服を片付ける
- ベットや布団を整える
- クリーニングに出す・取りに行く



我家の分担ルール

育児も家事もすべてママにおまかせ！？ なっていませんか？

上手にできなくても、積極的に関わるママが自慢できる素敵なお父さんになろう！



チェックリストを
ダウンロードして
ぜひご利用ください！

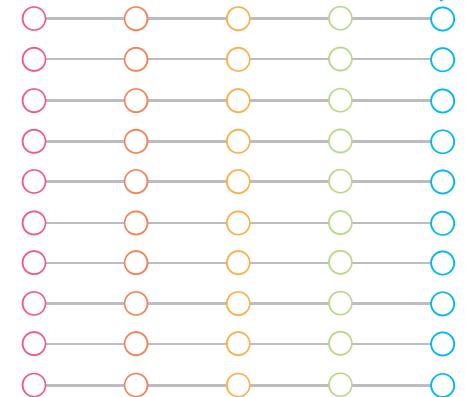
ママ

二人

パパ

掃除

- お風呂掃除
- トイレ掃除
- 玄関掃除
- 台所掃除
- 部屋の掃除（掃除機をかける）
- 部屋の掃除（床や、棚を拭く）
- ちらかった物を片付ける
- ゴミの分別とゴミ出し
- 庭の草むしりやベランダの掃除



我家の分担ルール

食事

- 夕食をつくる
- 献立を考える
- 食事材料の買い物
- 食後の洗い片付け



我家の分担ルール

その他

- 玄関の靴をそろえる
- 靴を下駄箱に片付ける
- 銀行や郵便局、公共機関への手続き
- ペットや植物の世話
- 日用消耗品の買い物
- 親戚への対応
- 町内会行事への参加・対応



我家の分担ルール

育児休業等制度の利用法

●パパも育児休業が取れます

育児休業は、パパもママと同じように取得できるものです。ママが専業主婦の場合でも、パパの育児休業は認められています。育児・介護休業法では基本的に、子どもが1歳に達するまでの間育児休業をすることができると定められており、企業によっては独自の制度を設けている場合もあるので、まずは自分の就業先の育児休業制度を確認しましょう。パパが育児休業を取ると、ママや赤ちゃんとの絆が深まるほか、ママが仕事をしている場合は早期復職の支えにもなります。そのためにもまずは職場の上司や同僚によく相談し、積極的に休業取得を目指しましょう。



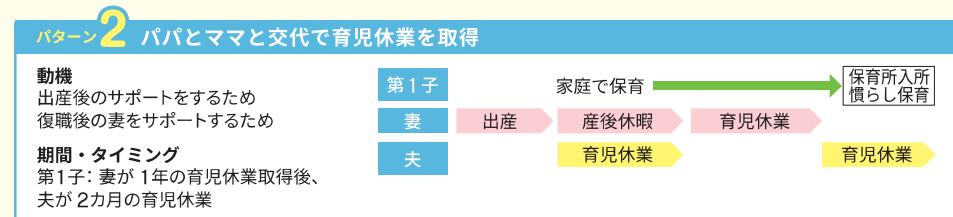
●上司や同僚によるハラスメントの防止を企業に義務付けています

●育児・介護休業法に定められた支援制度

育児休業制度	短時間勤務等の措置	子の看護休暇制度
時間外労働の制限	転勤についての配慮	所定外労働(残業)の制限
不利益取扱いの禁止	深夜業の制限	育児休業等に関するハラスメントの防止措置

●パパが育児休業を取る場合の特例

休業の取り方はワンパターンではありません。ママの産後数カ月、ママと数カ月ずつ交互に休業を取り、第1子が満3歳未満であれば産前のタイミングを狙える場合も。家族や職場とよく話し合い、最適な期間を検討しよう。

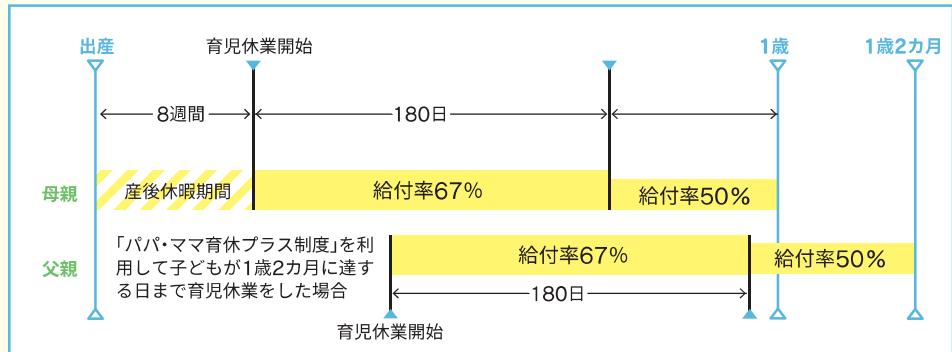


●育児休業等の制度の申出等による不利益な取扱いは禁止されています

●育児休業給付金

1歳に満たない子どもを養育するための育児休業中は無給です。ただし雇用保険の被保険者で要件※を満たしていれば、育児休業給付金が支給されます。詳細はお近くのハローワークへ。

※支給単位期間において、就業していると認められる日(全日休業している日以外の日)が10日以下であること



補足(1)保育所に入所できないなど特定の理由にあてはまる場合、休業は1歳6カ月又は2歳まで認められます。(2)パパとママがともに育児休業を取る場合、1歳2カ月になる日の前々日までの間に最大1年間まで育児休業給付金が支払われます。(3)育児休業中は社会保険(厚生年金保険・健康保険)の保険料について本人および事業主負担分が免除されます。

ワーク・ライフ・バランスって？

●仕事と生活の調和をはかろう

「ワーク・ライフ・バランス」は「仕事と生活の調和」という意味。仕事を優先するあまり残業や休日出勤はあたりまえ...そんな働き方を見つめ直し、仕事もプライベートも両方充実させましょうという考え方です。公私ともに充足していれば、自然と毎日が楽しく過ごせるようになります。例えば赤ちゃんが生まれた日々に満たされていれば「仕事もがんばろう!」と思えるし、仕事にやりがいを感じていれば家でも穏やかな気持ちでいられるはず。この本でここまで見てきたように、特に「子育て期」には今しかできないことがたくさんあります。ママとも話し合って、ふたりのベストなワーク・ライフ・バランスを整えて。



●仕事のやり方を工夫してみよう

スケジュール管理や仕事の優先順位を徹底し、早めに出勤したり、常に前倒しを心がけるなど時間を上手に使うのが鉄則。また「自分がいなくては進まない」という業務をなくすことも大切です。情報をチームで共有し、同僚や後輩に任せられる部分は負担してもらおう。

●職場での理解者をふやそう

自分の子育て状況をきちんと伝え、協力が得られる環境づくりに努めましょう。その方法は職場にもありますが、自分の仕事に責任を持つことは大前提。またプライベートが大変な局面は誰にでもあることなので、日頃から「お互いさま」という信頼関係を築いておきたいものです。

子育ての先輩「イクボス」「イクジイ」を味方にするのだ！

パパはママの絶対的味方。

そしてイクメンパパにも、会社や家族に理解を示してくれる強い味方が必要！

いま注目の「イクボス」「イクジイ」を知っていますか？



◎イクボスとは？

公私ともに充実させている経営者・管理職で、部下たちのワーク・ライフ・バランス(WLB)も応援できる人物のこと。結果、仕事の業績もあげられるカリスマボスで当然男女は問わない。

●イクボス10カ条

1. 理解

子育て・介護・地域活動などのライフに時間を割くことへ、理解を示している。

2. ダイバーシティ

ライフに時間を割いている部下を、差別せず、ダイバーシティな経営をしている。

3. 知識

ライフのための社内制度(育休制度など)や法律(労基法など)を、知っている。

4. 組織浸透

管轄している組織全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めている。

5. 配慮

転勤や単身赴任など、部下のライフに大きく影響を及ぼす人事には最大限の配慮をしている。



●イクボスへの道

STEP 1 企業ビジョンを描き
伝えることからスタート
経営者が目指す姿を描き、
会社としての強い意思を示す

STEP 3 できることから始めよう
現状把握と課題の抽出を行い
組織に合った施策を実施

STEP 2 推進体制の整備
会社の規模に応じて
体制を整える

STEP 4 振り返りと継続
「できたこと」は評価し、
「できなかつたこと」は原因を探ります。

◎イクジイとは？

“孫育て”に積極的なおじいちゃんのこと。
自分の子育て時代には育児を怠りがちだった
パパ・ママの親世代が、孫の世話をすること
で家族や地域とも繋がりを持ち始めている。

●イクジイの心得

1. イクジイはサポーターに徹すべし
2. 親とは連絡を密にし、信頼関係を築くべし
3. 親とは違う遊び方や接し方を心得るべし
4. 地域の子どもと関わって、みんなで子育てすべし
5. 社会をよりよいものにするという動機を持つべし

※NPO法人 フザーリング・ジャパン イクジイ プロジェクトより

利用料金
無料！



妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

母子手帳アプリ 母子モ

自治体が提供するアプリなので安心！

子育てに必要な情報を一目でチェック。

大分県では、市町村情報に加えて

『県情報』もお手元の母子モに届きます。



大分県内市町村のアプリ名

大分市:おーいたっち

別府市:わくワク「ゆ~モ」

中津市:ミライヘススメ

日田市:ひたんこナビ

佐伯市:さいきっず まるある

臼杵市:ちあほっと

津久見市:てとて

竹田市:すまいる

豊後高田市:きらきらっこ

杵築市:きつモ！

豊後大野市:きらきら☆ぼし☆

日出町:おひさまにこにこ

国東市:ひだまりネット

姫島村:えびっこ

九重町:すくすく♪ここのえ

宇佐市は宇佐市母子手帳アプリで配信

玖珠町は令和3年4月、由布市は令和3年10月導入予定。

ママの健康・お子様の成長をカンタンに記録！

- ・写真とコメント付きで日々の記録ができます
- ・お母さんや赤ちゃんの体重が自動でグラフになるので変化を確認できます。
- ・変化に応じて医師監修のメッセージが表示されます。
- ・思い出や記録を家族で共有できます。

地域の育児情報がカンタンに手に入る！

- ・お住いの地域のイベントや、育児・生活情報が届きます。
- ・お住いの地域周辺の医療機関や子育て施設をカンタン検索！

予防接種もカンタンに管理！

- ・誕生日や予防接種履歴を登録するだけで、接種の目安日をご案内します。
- ・接種予定期が近づくとプッシュ通知でお知らせします。

簡単
3ステップで
ご利用可能！

1 App Store/
Google playストアから
「母子モ」で検索

2 本アプリを
ダウンロード

3 ユーザー登録し、
自治体名(上記名称)を設定

※アプリ内の「設定」で「プッシュ通知」の「通知を許可」にすると、市町村からの通知をプッシュ通知で受け取ることができます。

アプリストアからダウンロードして、カンタン登録！



＼母子モ(ボシモ)で検索！／

母子モ 検索

or QRコード
から



● Web版はこちら

▶ URL <https://www.mchh.jp>

外國語でのご利用も可能！英語・中国語・スペイン語などの12言語に対応しています。

This service supports 12 languages including English, Chinese, Spanish, etc.

※本サービスはGoogle社のウェブサイト翻訳ツールを使用しています。Google翻訳サービスをご利用の際には、Googleの利用規約をご確認ください。

Apple および Apple ロゴは米国その他国で登録された Apple Inc. の商標です。
App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

OITA PAPA CLUB

おおいたパパくらぶ

パパ同士の繋がりを目的とした活動をしています。



おおいたパパくらぶ 共同代表 兼 NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 幸野晋也さん
2010年に県の講座をきっかけに有志で発足し、現在20~50代のおよそ20名が参加する『おおいたパパくらぶ』は、同じ価値觀を持ったパパたちか、職業や年代の垣根を越えて自由につながることができるサードプレイスのような存在です。イクパパは、社会的にはまだまだマイノリティ。子育てにもっと深く関わりたいが周囲の理解を得難い、という方も少なくないかもしれません、先進的な考え方、活動をすることに自信を持ってほしいと思います。子育て中に限らず興味のある独身の方、プレパパ、県外出身で大分在住の方、またお子さんがいなくても、ぜひ気軽に参加してください。一緒に活動を楽しみましょう。

パパくらぶの4つの活動

たのしむ

- ★絵本の読み聞かせ
- ★バルーンアート
- ★新聞遊び ★紙芝居
- パパと子どもたちがいっしょに楽しむことができるイベントを開催。



つなぐ

パパキャンプや、親子で手作りランチ。おおいたパパくらぶの月に一度の懇親会『パパテーブル』を開催して、『パパ友作り』をお手伝い。



まなぶ

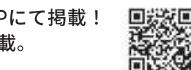
- パパくらぶメンバーがそれぞれの経験やスキルを生かし各種講座を開催。
- ★パパ向けの講座
- ★夫婦で参加する講座
- ★親子で参加する講座
- その他、県内外で開催されるフォーラムやセミナーにも参加。

つたえる

ホームページ・SNS・新聞・テレビなどのマスコミ取材。フリーペーパーでのコラム連載。子育てイベントやセミナーでの活動報告などなど…。子育ての大切さや楽しさを、いろいろなかたちで発信。

いっしょにパパライフを楽しもう!

毎月のイベントスケジュールをHPにて掲載!
そのほかにも活動内容など情報満載。
入会の申し込みできます。



令和2年度 パパのコミュニティづくり推進事業 おおいた子育て パパ応援 講座

大分県では、子育てを楽しみ、率先して行う父親を養成するとともに、つながりの少ないパパのために、地域子育て支援拠点等と連携して父親同士のコミュニティをつくるきっかけとなるよう、子育てパパ応援講座を実施しました。

●実施市町村: 中津市・佐伯市・臼杵市 ●講座の回数: 各6回

笑っている父親になろう

第1回



第1回目の講座では、父親の育児への関わりが社会にもたらす影響や、参加者が実際に関わっている家事・育児の内容と改善点などを話し合いました。データでは先進主要国と比べると、日本の父親の育児・家事参加はまだまだ少ないよう。子どもはあっという間に大きくなります。貴重な時間をもっと楽しみましょう!

《6歳未満の子供のいる夫婦の家事・育児関連時間(1日あたり)》

内閣府男女共同参画局の資料を元に作成

妻

5時間46分

夫

3時間

日本

7時間34分

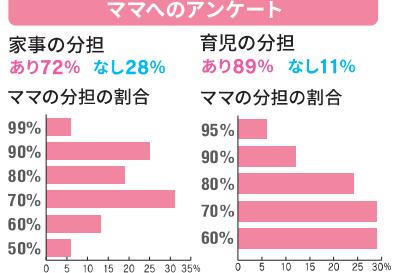
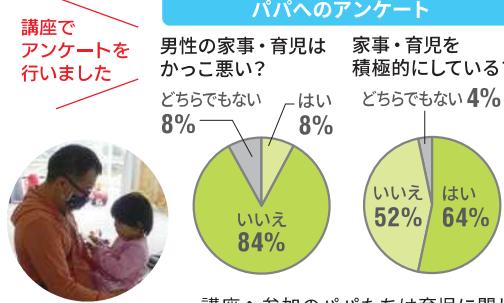
1時間23分

- 父
親が育児に
関わるメリット**
- 家庭円満・絆が深まる
 - 社会の色々な社会問題を解決する可能性がある
 - 妻のストレス軽減→楽しい時間を過ごせる
 - 夫婦仲がよくなる
 - 子どもの健やかな成長、より良い子どもを育む

働き方改革の推進
出生率低下への歯止め
→人口の増加
幼児虐待や離婚の減など

父親が育児に関われば、色々な社会問題が解決する可能性がある!

講座で
アンケートを
行いました



講座へ参加のパパたちは育児に関しては積極的に関わっているようですね!

今回の講座に参加して、今後改善しようと思ったことは?

- 妻との会話を増やしたい
- 父親だから母親だからという意識を変える
- 父親が怒る時のルールを決める
- 自分から家事育児を探して積極的に取り組む
- 自分の家事・育児を評価してもらおうしない
- ママにもっと優しく愛情を注ぎたい。
子どもにもっと長い時間関わっていきたい
- 妻への感謝、気遣い

子どもと楽しむダンボール遊び

パパが本気で楽しめば子どもはついてくる！

第2回目は、子どもと一緒に楽しむためのワークショップを開催。『NPO法人ファザーリング・ジャパン九州』の共同代表・森島孝さんが、「パパ自身が本気で楽しむことが大事」などアドバイスとオリエンテーションを行なったあと、同団体オリジナルのダンボール200個を使ってトンネルやお城づくりを楽しみました。終始盛り上がった講座では、子どもよりも熱くなつて遊ぶパパたちの姿が印象的でした。



座談会



NPO法人
ファザーリング・
ジャパン九州
共同代表
森島孝さん

ワークショップ後は、森島さんと『おおいたパパくらぶ』メンバーを交えて、講座の感想や子育てについて感じていることなどを話し合いました。子育て世代のパパたちだけで気軽に本音を言い合えるこの機会に、「実は…」と日頃から抱えていた不安や相談などが、次々に飛び出しました。ダンボール遊びは、子どもとの関係だけでなく、パパ同士のコミュニケーションも円滑にしてくれたようです。

今回の講座で、お子様のどんな一面を発見しましたか？

- 自分でやることを見つけて楽しもうとしていた
- もっと人見知りをするかと思ったが、かなり活動できていた
- 片付けをきちんとやっていた
- 積極的に人のお手伝いができる
- 大きく動きまわる子なんだと思った
- マイペース
- 他の子と協力してものを作り上げていた

第2回



パパコミュニティをつくろう

パパたちが無理なく楽しくつながるために
無理なく継続できることが重要！

第3回は、『NPO法人ファザーリング・ジャパン九州』理事・馬場義之さんをはじめ、九州各地にあるパパサークルの代表者を迎えて、パパコミュニティのつくりかた、参加の仕方、継続するコツなどを学びました。

馬場さんが強調したのは、無理なく継続できることの大切さ。スキルマップを用いて「見る・楽しむ・働く・知る・考える・決める・運営する」のステージ間の段差を低くすること、「目的と価値観の共有、壁をつくらない、相手の立場や役割を知る」ことが重要だと教えてくれました。

第3回

NPO法人ファザーリング・ジャパン九州
理事
馬場
義之さん



おおいたパパくらぶ
共同代表
山口慎介さん

座談会

母親＝子育て・父親＝仕事



母親が子育てをがんばると、
父親を子育てから遠ざける!?

父親も子育てに関わりたい!

コロナ禍がきっかけで子育てに向き合うようになった参加者から「子育ては期間限定、という言葉が響いた」、初めてこういう場に参加したパパは「大分県は『子育て満足度日本一』を目指しているが、まだまだ進んでいない印象があった。パパたちのこんな活動があるとは知らなかった」などの声が上がりました。「確かにまだ少数派。でもいずれ『当たり前』にしたい。イクメンという言葉をなくしたい」と馬場さんたち。活動の活性化には地域や行政との連携が必要など、意見を交わし合いました。



(右)『いまパパ』共同
代表・中村克朗さん
(左)『ババラフ』三代目
代表・宮里武行さん

パパネットワークをつくるためにあつたらいいと思うことは？

- 支援センターからの情報発信
- 補助金など行政の支援
- スポーツやお酒を通じた交流
- 父子が一緒に楽しめるイベント
- SNSなど発言や提案の場
- 継続的に開催するイベント
- 託児付きのパパ向けイベント
- ゆるくてもいい雰囲気

パートナーシップ・ 家事ギャップ解消＆家事シェア講座

キーワードは「お互いへの愛と心遣い」

第4回は、夫婦参加型の座学とワークショップ。座学は『NPO法人ファザーリング・ジャパン九州』の幸野晋也さんが講師となり、パパ目線を生かして男女の意識の違いや対処法をレクチャーしました。ワークショップでは「夫婦が本音で話せる魔法のシート」を使うことで、家事や育児、お互いへの気持ちなど普段はなかなか話せないことも確認しあえたようです。

●パートナーシップ

会話において男性は問題解決を着地点とし、女性は話すこと自体がストレス発散になる傾向があるため、お互いに「傾聴・共感・賞賛」を意識したコミュニケーションを心がけるのがポイント。将来的な楽しいイメージを共有したり、想いを伝えることも大切です。

●育児・家事シェア

「手伝ってあげる」、「家族サービス」はNG。当事者意識をもって、育児や家事にのぞみましょう。掲示板やクラウドサービスを活用してスケジュールを共有したり、してほしいこと、欲しいもの、体調のことなどをママが具体的に伝えることで、育児・家事シェアがよりスムーズに！



夫婦が本音で話せる魔法のシート
「○○家作戦会議」は
こちらからダウンロードできます。



今回の講座で、家事・育児に関して気づいたことは？

- 妻のしてほしいこと、頑張っていたことがわかった
- 名もなき家事が多く、思ったより妻は大変だと感じた
- 小さなことでも可能な限り家事をしようと思った
- お互いの家事分担の実態
- 自分はやっているつもりでも、実際はまだまだだった

第4回



内閣府 男女共同参画局
夫婦が本音で話せる魔法のシート「○○家作戦会議」

パートナーシップ3つのポイント

- | | | |
|----|-------------------|----------|
| 傾聴 | 話は最後まで聞く | 想いを伝えよう！ |
| 共感 | 否定をしない、解決しようとしている | |
| 賞賛 | とにかく褒める、感謝を言葉にする | |

座談会

講座後は、女性の「察して欲しい」は男性には「言ってもらわないと分からない」、「ほかの夫婦はどういうコミュニケーションの取り方をしているのか」など、日頃から疑問に思っていたことを話し合いました。悩めるパパたちに「時には思いをぶつけあうことも必要。各家庭にそれぞれのやり方があっていい」と幸野さん。今日もっと伝えたかったのは、何よりも「イケメンの土台は、妻への愛と心遣いを忘れないこと」だったとも話してくれました。

働き方、職場改善を考える「部下チカラ」講座

第5回

「笑っている父親」になるために 働き方と職場を自ら改善しよう！

第5回の講師は、『NPO法人ファザーリング・ジャパン九州』会員の樋口一郎さん。同団体主催の「イクボス」に関するワークショップ参加をきっかけに、「部下チカラ10力条」作成に尽力しました。講座では、10力条についてレクチャー。パパ同士で、職場の課題とその解決策を話し合い発表するワークショップも行いました。「休みが取りづらい」「上司との関係が難しい」など職場でさまざまな思いをもつパパが多く、終始盛り上がった講座となりました。



NPO法人
ファザーリング・ジャパン九州
樋口一郎さん



座談会

講座を終えて「今日の講座内容を実践していきたい」と意気込むパパたち。上司との関係や労働環境についての悩みは、どの業種も共通する点が多いようでしたが、働き方や職場を変えたくても「職業柄、難しい」というパパもいました。樋口さんによると、「どうしても改善できない職場や人間関係もある。そんな時は勇気ある撤退も必要。一人で頑張りすぎないでほしい」とのこと。仕事で精神的に疲れていると、家事や育児をする余裕もなくなってしまうもの。10力条をヒントに、できることから挑戦してみませんか。

子どもが生まれてから、働き方に変化はありましたか？

- 残業をしないでむやう事務改善に注力した
- 早く家に帰れるような仕事の取り組みを工夫するようになった
- 仕事に無駄がないか考えるようになった
- 子どもに会いたいので、寄り道をしなくなった
- 家のことを職場で話すことが増えた

パパも楽しむ！絵本の読み聞かせ

第6回

絵本と気軽につき合い、 楽しむ極意を学ぶ

最終回となる第6回目は、絵本の読み聞かせについての講座。絵本の入手ルートから選び方、向き合い方を、リモート形式で『NPO法人ファザーリング・ジャパン九州』の共同代表・森島 孝さんに教えていただきました。

子どもの好奇心、発想力、感受性と想像力を高める効果がある絵本。教育のためではなく、親子のコミュニケーションツールとしてとらえ、まずパパ自身が楽しむことが大切だということ、パパとママそれぞれのセレクトによって多様性が生まれることなどを学びました。実際に絵本の読み聞かせに挑戦したあと、座談会でこれまでの講座を振り返り。最後は参加者でLINEグループを作成しました。「笑っているパパ」を目指すパパたちの交流は、これからも続きそうです。



読み聞かせに
チャレンジ！

絵本と楽しくつきあうために

絵本を教育ツールにしない

子どものためになる本を...と考えると、子どもがちゃんと聞かないことが気になり読み聞かせが長続きしません。

POINT
絵本は正確に読まなくてもいい
最後まで読まなくていい
オチがなくてもいい
何回も同じものを読んでいい

絵本選びはパパとママ別々に

パパとママ両方がセレクトすることで「多様性」が生まれ想像力の幅が広がります。

パパにオススメの絵本のジャンル

- ◎ナンセンス ◎遊べる ◎歌う
- ◎下品 ◎冒險
- ◎関西弁 ◎運動



全講座に参加した感想を語り合うパパたち。

今回の講座で、パパ友は必要だと感じましたか？

- 色んな話に共感してもらったり、解決策を知ることができる
- パパだからこそ話せることがあるはず
- 1人では気づくことすらできないことがあると痛感
- 色々なパパの話を聞く
- パパにしかできないことの観点で必要に思った



講座の締めくくりは 「パパ宣言」で！

思いがこもったパパ宣言で 笑顔に！



講座協力：NPO法人ファザーリング・ジャパン九州
2010年設立。「父親であることを楽しむ」お父さんたちによる事業型のNPOコミュニティ。

全講座に参加して、気持ちの変化はありましたか？

- 幸せでいるために自発的な行動が大切だと感じた
- 「パートナーへの心遣い」の大切さ
- 男性の育児参画が、社会を幸せにできると思った
- 気持ちが楽になったし、工夫しながら乗り越えられると思う余裕ができた。
- 笑顔で楽しみたいと思うようになった

子育てパパ・ママのための支援サービス

パパとママと一緒にがんばっても、やむを得ない事情で誰かの助けがほしくなることもあります、ちょっと息抜きが必要なときも。
そんなときに頼れるさまざまなサービスがあるので、悩まずお住まいの市町村窓口にお問い合わせを。

A 地域子育て支援拠点

※子育て支援センター、こどもルーム、ひろば等とよばれています

主に市町村の公共施設や保育所など、地域の身近な場所に「地域子育て支援拠点」が設置されています(計76カ所)。子育て中の親子が気軽に集い、子育ての不安や悩みを解決できる場所として、たくさんのママ・パパに利用されています。

B 児童館

様々な遊びを通して子どもの健康増進や情操を育むことを目的とした施設で、各施設に専門職員があり、公立・民間あわせて県内に37施設あります。利用者は自由に来館することができます(登録制の場合あり)。

C 一時預かり

保護者の急病や急用、リフレッシュなどのために、乳幼児を一時的に預かるサービスがあります。保育所などで、通常の利用者以外を受け入れるサービスを行っているので、実施している保育所や市町村の担当課へお問い合わせを。

【市町村お問い合わせ】

市町村名	名称	住所	電話番号
大分市	子育て支援課 <small>B F に関する問い合わせ</small>	大分市荷揚町2-31	097-537-5619
	子育て交流センター <small>A D に関する問い合わせ</small>		097-576-8243
	保育・幼児教育課 <small>C E に関する問い合わせ</small>		097-585-6015
別府市	子育て支援課	別府市上野口町1-15	0977-21-1427
中津市	子育て支援課	中津市豊田町14-3	0979-22-1129
日田市	こども未来課	日田市田島2-6-1	0973-22-8317
佐伯市	こども福祉課	佐伯市中村南町1-1	0972-22-3972
臼杵市	子ども子育て課	臼杵市大字臼杵72-50	0972-86-2716
津久見市	社会福祉課	津久見市宮本町20-15	0972-82-9519
竹田市	子育て世代包括支援センター	竹田市大字会々 1650	0974-63-4823
豊後高田市	子育て支援課	豊後高田市美和1335-1	0978-23-1840
杵築市	福祉事務所子育て支援室	杵築市山香町大字野原1010-2	0977-75-2408
宇佐市	子育て支援課	宇佐市大字上田1030-1	0978-27-8143
豊後大野市	子育て支援課	豊後大野市三重町市場1200	0974-22-1001
由布市	子育て支援課	由布市庄内町柿原302	097-582-1262
国東市	福祉課	国東市国東町鶴川149番地	0978-72-5164
姫島村	住民福祉課	東国東郡姫島村1630-1	0978-87-2278
日出町	子育て支援課	速見郡日出町2974-1	0977-73-3177
九重町	子育て支援課	玖珠郡九重町大字後野上8番地の1	0973-76-3828
玖珠町	子育て健康支援課	玖珠郡玖珠町大字帆足268-5	0973-72-2022

【お問い合わせ先】

お住まいの市町村担当課、または大分県こども未来課子育て支援班

097-506-2712

大分県こども未来課

検索



D ファミリー・サポート・センター

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、ファミリー・サポート・センターが仲介して、会員同士が支え合います。保育所への送り迎えや、買い物、通院など誰かのサポートが必要な際、ご活用ください。

ファミリー・サポート・センター大分県

検索



E 病児保育

保護者が仕事等で、風邪などの病気にかかった子どもを看病できない時に、その子どもを一時的に預かるサービスです。保育士、看護師等の専門家が子どもの心身の成長を促す保育、看護を行います。

F おおいた子育てほっとクーポン

地域の子育て支援サービスを知って気軽に利用してもらえるよう、おさんが生まれた家庭を対象に、子育て支援サービスなどに使えるクーポンを配布しています(出生順位×1万円分)。一時預りや病児保育、インフルエンザ予防接種などに利用できます。また、令和3年4月1日から、おむつ・ミルクの購入が対象になりました。利用できるサービスや利用方法は市町村によって異なりますので、市町村の担当課へお問い合わせください。

おおいた子育てほっとクーポン

検索



おおいた子育て応援パスポート

子育て家庭や妊娠中の方が「子育て応援店」でパスポートを提示すると、応援店が独自に提供する商品の割引、おむつ換えや授乳のためのスペースの提供など、様々な特典やサービスが受けられます。パスポートの発行方法や応援店の検索は専用ホームページでご確認ください。

おおいた子育て応援パスポート

検索



ホームスタート

妊婦や未就学児がいる家庭に、研修を受けた子育て経験のあるボランティアが定期的に訪問し、不安や悩みをしっかり聞いて、パパやママと一緒に家事や育児をします。利用は無料。調整役が、申し込みのあった家庭のニーズに応じてボランティアを調整・派遣します。

ホームスタート 大分県

検索



悩んだり、困った時も、ココなら安心 子育てパパのための相談窓口

いつでも子育てほっとライン

専門の電話相談員が24時間・365日体制で子育てに関するあらゆる相談を受け付けています。子育てに悩んだときは、ひとりで悩まず、まずは相談してください。子育てに頑張るお父さん・お母さんを応援します。

こども子育て・よ ろ す・ひやくとーばん
0120-462-110

※相談内容の秘密は守られます。

大分県こども救急電話相談

こどもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じます。

※相談料は無料ですが、通話料はご負担いただきます。

相談時間

- 平 日(月曜日～土曜日)……午後7時～翌朝8時
- 日曜日・祝日……………午前9時～午後5時
午後7時～翌朝8時

赤ちゃん＆おっぱい電話相談

母乳での育児、卒乳、乳房のトラブルなど授乳に関することや育児全般の悩み、また妊娠、避妊についての相談まで、女性の健康相談を広く受け付けています。

相談時間

- 毎日……午前10時～午後4時
(土・日・祝祭日は留守番電話で、当番助産所を紹介します)

おおいた妊娠ヘルプセンター

思いがけない妊娠、妊娠後の悩みについて助産師が相談に応じています。ご本人だけではなく、パートナー、ご家族からのご相談もお受けしています。気軽に相談を。

- 場 所／大分市中央町4丁目2-29園田ビル2階
(大分県助産師会「子育て・女性健康支援センター」内)
- 開所時間／毎週水曜日～日曜日 午前11時30分～午後7時(年末年始を除く)
- 相 談 料／無料

※相談は個別に対応しますので、プライバシーは守られます。

**#8000
097-503-8822**

8 0 0 0 ～固定電話(ブッシュ回線)、携帯電話対応(県境地域は大分県外につながることがありますので、**097-503-8822**にかけてください。)

097-534-0753

0120-241-783
ninsin-783@sage.ocn.ne.jp

子育てにもっと積極的に参加したい！そんなパパが増えています。

でも、分からぬことや上手くいかないことが多い…

大分県では、そんなイクメンを応援する取組を実施しています。

子育てについての相談窓口やパパ友サークルなどの情報をまとめました。



おおいた不妊・不育相談センター ~hopeful~

097-586-6368

080-1542-3268

hopeful@oita-u.ac.jp

不妊や不育にまつわる相談から、からだの正しい知識の啓発まで広く相談をお受けする公的な機関です。医学的・専門的な相談や心の悩みなどについて、専門家が相談に応じます。未婚・既婚・男女問わず相談ができますので、お気軽にご連絡を。※相談内容の秘密は守られます。令和3年4月から名称変更(旧名称:大分県不妊専門相談センター)

相談時間

- 火曜～金曜…正午～午後8時
- 土曜…正午～午後6時
- 場所／由布市挾間町医大が丘1-1 大分大学医学部附属病院内

大分県発達障がい者支援センター ECOAL

097-578-6952

〒879-7761
大分県大分市中戸次5628番地の1

発達障がい児に関する相談、関係機関の紹介や、発達支援ファイル、発達支援登録証の発行、発達障がい者支援専門員の養成・派遣も行っています。

相談予約時間

- 月曜日～金曜日……午前10時～午後5時

おおいたパパくらぶ

大分で、子育てを楽しむパパ達のサークル「おおいたパパくらぶ」では、笑っている父親を増やすことを目的に活動をしています。絵本の読み聞かせやパパ同士の情報交換会など様々な活動をしています。

おおいたパパくらぶブログでは、イベント情報も掲載されています。

パパの子育てを応援するページ

検索

イクメンプロジェクト

「イクメンプロジェクト」は、厚生労働省が、育児を積極的に行う男性を応援し、イクメンの皆さんはもちろん、ご家族、企業、地域の皆さんなどのサポーターとともに育していく、一大ムーブメントです。

イクメンプロジェクト

検索

大分労働局 雇用環境・均等室

育児休業等に関することは、大分労働局雇用環境・均等室までお問い合わせを。

〒870-0037 大分県大分市東春日町17-20 大分第2ソフィアプラザビル3F

097-532-4025